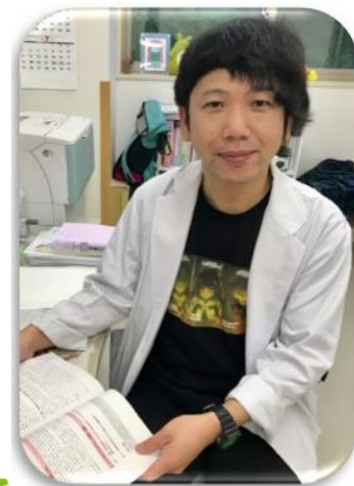


こどもたちはゲームやネットの世界で 何をしているんだろう？

医療法人仁誠会 大湫病院 児童精神科医

関 正樹 先生



【略歴】

福井医科大学医学部卒業、岐阜大学医学部附属病院、土岐市立総合病院精神科を経て、現在は大湫病院に勤務。発達障害や学習障害などを抱える子どもが増えるなか、1日に40組を超える親子が、大湫（おおくて）病院の児童精神科を訪れる。

現代の子どもたちにとって、インターネット環境やオンラインゲームは当たり前のよう存在するものです。けれども、子どもを支える大人はインターネットやオンラインゲームの世界と子どもたちがどのように関わっているのかについてあまり知らないこともあり、否定的な眼差しを向けがちでもあります。しかし、その世界から遠ざけるだけでは、大人から一方的に約束事を押し付けるだけで、子どもたちとインターネットやオンラインゲームについて語り合う関係を築いていくことは難しいと思われます。

本講演では、インターネットやオンラインゲームの世界はどうして面白いのか、子どもたちにとってどのような「居場所」になっており、そこから何を得ているのかについて検討するとともに、子どもたちへの適切な関わりについて考えたいと思います。

◆配信期間：2023年12月15日(金)9：00～2024年1月14日(日)17：00

◆受講方法：動画配信。豊中市ホームページ（QRコード）から動画配信ページにアクセスできます。申込不要。



◆対象：豊中市民か在勤・在学の人

◆注意事項：本講演の録画・録音・撮影、および資料の2次利用、詳細内容のSNSへの投稿は固くお断りいたします。これらの行為が発覚次第、著作権・肖像権侵害として対処させていただくことがございます。動画視聴に必要な通信料は、視聴される方のご負担となります。

◆お問合せ：豊中市保健所 医療支援課 精神保健係 TEL：06-6152-7315
（受付：月～金9:00～17:15 祝日を除く）

主催：豊中市メンタルヘルス対策推進会議（事務局：豊中市保健所）

共催：（公財）明治安田こころの健康財団

後援：明治安田生命保険相互会社

※豊中市は明治安田生命保険相互会社と健康づくりにおける連携・協力に関する協定を結んでおります。

